

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年09月26日

計画の名称	西川町における安全で安心な下水道の整備													
計画の期間	令和03年度 ~ 令和04年度 (2年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	西川町													
計画の目標	下水道の全体計画、事業計画及び都市計画の見直しにより、効率的な下水道事業を推進し、快適な暮らしを実現する。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		9	A	9	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R4末
1	排水区域面積の見直しを行い、下水道整備率を88.5%から100%に増加させる。			
	下水道整備率(%)	89%	%	100%
	下水道整備済み面積(ha) / 事業計画区域面積(ha)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
下水道の整備が困難な地域を削除し、浄化槽整備区域とすることで、効率的な下水道事業を推進する。														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	西川町	直接	西川町	管渠(汚水)	-	基本的な計画の見直し	調査検討業務	西川町						9		-
											小計						9		
											合計						9		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画評価委員会で、数位目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証し、その結果を踏まえて今後の整備計画を検討することとした。	令和5年度
	公表の方法
	町のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道整備区域の見直しをおこない、下水道整備困難な区域を浄化槽で整備する区域とすることで、令和4年度末の下水道整備率が100%となり、下水道事業を効率的に実施することができている。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<p>今後は、新規整備を終了し、施設の点検調査及び改築更新を実施していく。</p>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	事業計画区域内の下水道整備率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%